

第52回テレビ朝日ビッグスポーツ賞 受賞者

2017年スポーツ界(JOC加盟競技団体)で優れた成績を残した個人・団体を表彰する「第52回テレビ朝日ビッグスポーツ賞」選考委員会(委員長 竹田恒和 JOC会長)において「ビッグスポーツ賞」ほか各賞の受賞者が決定いたしました。受賞者は以下の通りです。

受賞者名	競技	主な成績
ビッグスポーツ賞		
ハニユウ ユヅル 羽生 結弦	フィギュアスケート	世界選手権 男子シングル 金メダル ※フリースケATINGで世界歴代最高得点を記録 オータム・クラシック 男子シングル ※ショートプログラムで世界歴代最高得点を記録
ワタナベ イッペイ 渡辺 一平	水泳	東京都選手権 男子200m平泳ぎ 世界新記録 樹立 ※同種目の世界記録更新は4年半ぶり 世界水泳 男子200m平泳ぎ 銅メダル
スピードスケート 女子パシュート日本代表	スピードスケート	高木菜那(25)、高木美帆(23)、佐藤綾乃(21)、菊池彩花(30) ワールドカップ第1戦ヘレンベーン大会(11月) 第3戦カルガリー大会(12月) 世界新記録 樹立
コダイラ ナオ 小平 奈緒	スピードスケート	ワールドカップ 第4戦ソルトレークシティ大会(12月) 女子1000m 世界新記録 樹立 世界スプリント選手権 総合優勝(女子500m、女子1000m) ※総合優勝は日本女子初 世界距離別選手権 女子500m 優勝 ワールドカップ 女子500m 種目別総合優勝
ビッグスポーツ特別賞		
タカナシ サラ 高梨 沙羅	スキー・ジャンプ	ノルディックスキー ワールドカップ 女子個人ノーマルヒル 総合優勝 ※男女通じて歴代最多タイのワールドカップ通算53勝 ノルディックスキー 世界選手権 女子個人ノーマルヒル 銅メダル
ホリシマ イクマ 堀島 行真	スキー・フリースタイル	世界選手権 男子モーグル 金メダル ※同種目の金メダル獲得は日本男子初 男子デュアルモーグル 金メダル ※同種目の金メダル獲得は日本男子初
オノツカ アヤナ 小野塚 彩那	スキー・フリースタイル	世界選手権 女子ハーフパイプ 金メダル ※ハーフパイプの金メダル獲得は男女通じて初
フィギュアスケート 日本代表	フィギュアスケート	羽生結弦(23)、宇野昌磨(20)、三原舞依(18)、樋口新葉(17) 須藤澄玲(20) & フランス ブードロ・オデ(24) 村元哉中(24) & クリス・リード(28) 世界フィギュアスケート国別対抗戦 金メダル
卓球・混合ダブルス 日本代表	卓球	吉村真晴(24)、石川佳純(24) 世界選手権 混合ダブルス 金メダル ※同種目の金メダル獲得は48年ぶり ※同種目は2020年東京五輪の追加種目
オクハラ ノゾミ 奥原 希望	バドミントン	世界選手権 女子シングルス 金メダル ※シングルの金メダル獲得は男女通じて初
レスリング・世界選手権 金メダリスト		
タカハシ ユウキ 高橋 侑希	レスリング	世界選手権 男子フリースタイル 57kg級 金メダル ※同種目の金メダル獲得は36年ぶり
フミタ ケンイチロウ 文田 健一郎	レスリング	世界選手権 男子グレコローマンスタイル 59kg級 金メダル ※同種目の金メダル獲得は34年ぶり
ドショウ サラ 土性 沙羅	レスリング	世界選手権 女子69kg級 金メダル
カワイ リサコ 川井 梨紗子	レスリング	世界選手権 女子60kg級 金メダル
オクノ ハルナ 奥野 春菜	レスリング	世界選手権 女子55kg級 金メダル
スサキ ユイ 須崎 優衣	レスリング	世界選手権 女子48kg級 金メダル

柔道・世界選手権 金メダリスト		
ハシモト ソウイチ 橋本 壮市	柔道	世界選手権 男子73kg級 金メダル
タカトウ ナオヒサ 高藤 直寿	柔道	世界選手権 男子60kg級 金メダル
ウルフ・アロン	柔道	世界選手権 男子100kg級 金メダル
アベ ヒフミ 阿部 一二三	柔道	世界選手権 男子66kg級 金メダル
アライ テヅル 新井 千鶴	柔道	世界選手権 女子70kg級 金メダル ※同種目での金メダル獲得は14年ぶり
シシメ アイ 志々目 愛	柔道	世界選手権 女子52kg級 金メダル
トナキ フウナ 渡名喜 風南	柔道	世界選手権 女子48kg級 金メダル
男女混合 日本代表	柔道	男子: 中矢力(28)、橋本壮市(26)、王子谷剛志(25) 原沢久喜(25)、長澤憲大(24) 女子: 宇高菜絵(32)、新井千鶴(24)、芳田司(22)、新添左季(21) 朝比奈沙羅(21)、素根輝(17) 世界選手権 男女混合団体戦 金メダル ※同種目は2020年東京五輪の追加種目
世界体操 金メダリスト		
シライ ケンゾウ 白井 健三	体操	世界体操 男子 種目別・ゆか 金メダル ※同一種目3度の金メダル獲得は初 男子 種目別・跳馬 金メダル ※同種目の金メダル獲得は39年ぶり 男子 個人総合 銅メダル
ムラカミ マイ 村上 茉愛	体操	世界体操 女子 種目別・ゆか 金メダル ※同種目の金メダル獲得は初 ※日本女子金メダル獲得は63年ぶり
ビッグスポーツ五輪奨励賞		
新体操 日本代表	新体操	団体: 松原梨恵(24)、杉本早裕史(21)、園井麻緒(21) 横田美子(20)、竹中七海(19)、鈴木歩佳(18) 個人: 皆川夏穂(20) 世界新体操 史上最多4個のメダル獲得 団体種目別 ロープ・ボール 銀メダル / フープ 銅メダル 団体総合 銅メダル ※同種目のメダル獲得は42年ぶり 個人種目別 フープ 銅メダル ※個人種目のメダル獲得は42年ぶり
イトウ ユウキ 伊藤 有希	スキー・ジャンプ	ノルディックスキーワールドカップ 女子個人ノーマルヒル 総合2位 ノルディックスキー世界選手権 女子個人ノーマルヒル 銀メダル
キシ アヤノ 岸 彩乃	トランポリン	世界選手権 女子個人 銀メダル ※同種目でのメダル獲得は初
イトカズ ヨウイチ 糸数 陽一	ウエイトリフティング	世界選手権 男子62kg級 銀メダル ※日本男子メダル獲得は36年ぶり
ビッグスポーツ新人賞		
ハリモト トモカズ 張本 智和	卓球	ワールドツアー チェコオープン 男子シングルス 優勝 ※ワールドツアー優勝は男女通じて史上最年少 世界選手権 男子シングルス ベスト8 ※ベスト8進出は男女通じて史上最年少
ビッグスポーツ特別功労賞		
ミヤザト アイ 宮里 藍	ゴルフ	2009年・2011年 エピアン・マスターズ 優勝 世界ランク最高位: 1位(2010年) ※男女通じて日本人初 賞金ランク最高位: 日本女子ツアー 2位(2004年・2005年) 通算15勝 米女子ツアー 3位(2009年) 通算9勝 2017年9月に現役引退
アサダ マチ 浅田 真央	フィギュアスケート	バンクーバー五輪 銀メダル(2010年) 世界選手権 3度の金メダル(2008年・2010年・2014年) グランプリファイナル 4度の金メダル(2005年・2008年・2012年・2013年) 2017年4月に現役引退
ビッグスポーツ "Road to 2020" 奨励賞		
キリュウ ヨシヒデ 桐生 祥秀	陸上	日本学生対校選手権 男子100m 9秒98の日本記録を樹立